



かえるの声

令和 7年 4月11日(金) No.1

途別小学校の教育目標

あかるい子(徳)

かしこい子(知)

たくましい子(体)

知・徳・体をバランスよく育てよう

進級おめでとうございます

校長 佐竹 宏子

ついに、途別小学校ラストイヤーが開幕しました。入学式のなかった令和7年度ですが、4月8日始業式の日、全校児童が元気に登校してきました。キラキラと輝く表情でしっかりと話を聞こうとしている12人のとべっ子に私は以下のお話をしました。

皆さんに2つのお願いがあります。

ひとつは、「この1年間をワクワクして過ごしましょう」ということ。閉校という寂しく悲しい出来事も見方を変えれば、なんと全国594万人の小学生の中の12人しか体験できない(閉校する学校が本校だけとしたら)すごい奇跡なのです。その確率はなんと0.00002%!!宝くじの一等の当選に匹敵する確率です。それを体験できるということは「シンデレラ小学生」と言えます。そして、今年一年を思い出深いものにしてあげたいという優しく温かい思いの下、地域の方々や保護者の皆様がこれまでにはなかった体験や経験を皆さんにプレゼントしようと今いろいろと知恵を絞って考えてくださっていること、そして、給食を全校児童で食べることになったこと、また、先生たちは勉強に一部教科担任制を導入し、より良い学びの環境を作り出そうとしていることなど、これまでにはない新しい体験がみなさんを待っています。マイナス面に目を向けるのではなく、毎日のちょっとしたhappyに目を向けて、ワクワクしながら生活してほしいと思います。日々のちょっとした幸せを積み重ねる一年間になるといいですね。

ふたつ目は、「自分の成長をしっかりと確認しましょう」ということ。成長とは芋虫が巨大な芋虫になることではなく、蝶になることです。金の卵が巨大な金の卵になることではなく、金のひよこになることです。前の自分とは違う新しい自分を見つけることです。(中略)成長するために大切な三つの気があります。「怖がらないで前に進む**勇氣**・自分からやる**気**・失敗に負けない**元氣**」です。不安を乗り越えて、どんどんチャレンジすることで新しい世界に一步進んでください。先生たちはみなさんが金のひよこになろうとするのを全力で応援したいと思います。しかし、どんなに先生たちが張り切っても、肝心の皆さんに未来を信じて前に進む気持ちが無かったら、金のひよこは生まれてきません。

「自分の力を信じて前に進む」、そんな一年にしてください!

こんな話をしたのは、全職員で確認した以下に示す今年度の学校経営方針をよりどころに、子ども達にもわかりやすく伝えたいと思ったからです。今年度途別小学校ではこのような方針のもとに教育活動を進めてまいります。

令和7年度学校経営の重点

令和8年度の札内南小学校への統合を見据え、どのような場所や仲間と出会っても自らに自信を持ち、生き生きと学ぶことができる児童の育成

めざす子ども像

じっくり考える→Think

自分で決める→Decide

自分でやってみる→Challenge



お子様の事で何か気になることがありましたら、いつでも誰でもお話をお受けしますので、お気軽にお声がけいただきますようお願いいたします。...1年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度 途別小学校 職員紹介

	氏 名	公務分掌	PTA担当
校 長	佐 竹 宏 子	***	顧 問
教 頭	丸 田 加奈子	教頭所管	事務局
2・3年	額 田 智 美	教 務 部	教養部
4・6年	藤 川 晶 子	指 導 部	体育部
すまいる	市 川 朋 美	教 務 部	教養部
養護教諭	森 柚 香	指 導 部	母の部
事 務 補	佐 藤 充 弘	***	***
校 務 補	吉 岡 瞬 二	***	***

今年度の途別小学校のオールスタッフです。今年度は複式の学年編成が少し変則的になっています。一つの学級の中で取り扱う教科が複雑に絡み合っているため、職員総動員体制で教科指導を行います。詳しくは、始業式の職員紹介や各学級でも話しておりますのでお子様にお聞きください。また、8日に発行された各学級のおたよりにてお確かめください。評価も教科を担当している教員が責任をもって行います。今、中学校で導入され始めている複数担任制？というようなイメージです。また、今年度は学校全体を一つの学級と捉えて活動する場面もあります。それぞれの教員がこれまでよりも深く一人一人に関わることとなります。

「One Tobetsu」という発想で職員一人一人と子どもたちの距離がこれまでよりもさらに近くなる途別小学校がスタートします。



始業式こぼれ話

少し早めに体育館行ってみると、すでに体育館に来て、何とも不思議な動きをしているとベっ子がいました。どうやら「二コは去年までの位置だから・・・」と自分の立ち位置を一生懸命に考えていた様子。指示がなくても自分はどうすべきか考える姿、とっても素敵でした。「大人に言われるから二コに立った。」ではなく、自ら考えて動く姿。折しも、4月1日に先生方に示した今年度めざす児童像の理想の姿を新学期一日目に見ることができ、これから始まる一年間に、大きな期待が膨らんだ校長なのでした。